

三和協働支援センターだより

2018年3月号

発行 三和協働支援センター
〒720-1522 神石高原町小島2025
TEL 0847-85-3399、0847-89-3345
メールアドレス
s-kyoudou@sky.kagayakinet.ne.jp

“地域で見守り助け合い” “避難マニュアルの基本（自主防災）”

4.避難順

- ◆先ず自分 ◆次に家族
- ◆ご近所さん声かけ 合って一緒に

5.避難場所

- ◆班で決めた場所
- ◆自治振興会で決めた場所

6.避難場所で班ごとに名簿確認（現地で名簿を作る）

- ◆「見守りたい」の声かけ周知徹底

7.不明者搜索

- ◆消防・行政との連絡
- ◆以後は、行政・消防の指示に従う。

8.応急手当 ケガ人・急病人を発見

- ◆119番・110番
- ◆人口呼吸 ◆AED ◆緊急カード

1.自分の地域の“土砂災害危険箇所”や避難場所などを知ろう！

- ◆神石高原町ホームページ「神石高原町防災マップ」確認
- ◆“ポータルひろしま”で知ろう！
自治振興会、班で話し合い、協力して危険箇所確認しよう！

2.“避難情報”を取ろう！

- ◆テレビ ◆携帯電話
- ◆ページング放送 ◆その他

3.“避難開始”的言葉の周知

- ◆避難準備

お年寄りや子供、要支援者の方は、避難開始一般の方は、準備

- ◆避難勧告

指定された避難場所に避難を始めよう

- ◆避難指示

指定された場所に直ちに避難

何か違うの？

避難勧告

避難指示

町より避難指示がされました。今すぐ逃げてください!!

家庭内での備えをはじめとした「自助」に加え、すみません・お願いします・お元気ですか”6つの愛言葉でつながりを持ちましょう。さらに、自治振興会、班で話し合い、備えておきましょう。

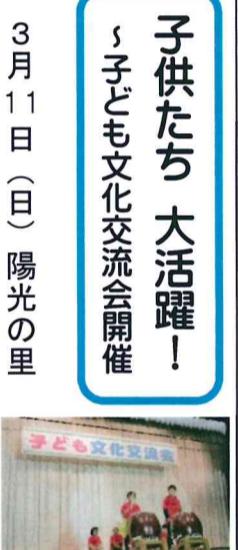
“避難マニュアル”専門部会で検討



感謝の気持ちを伝えるために
～春のお茶会と和太鼓ライブ～

3月11日（日）陽光の里
文化ホール（豊松）において、4協働支援センター主催の『子ども文化交流会』を開催しました。町内の小学生に、日頃から取り組んでいた歌など特技を披露してもらう場として、今回初めて企画しました。和太鼓・ダンス・舞踊・英語劇・・・舞台の上での一生懸命に取り組む子供たちに、観客から惜しみない拍手がありました。

子ども文化交流会開催 子供たち 大活躍！



3月11日（日）陽光の里
太鼓ライブ』は、一年の感謝の気持ちを添えてくれました。『春のお茶会と和太鼓ライブ』は、一年の感想を披露する場として毎年行っています。はじめて子ども茶道教室の5年生がお前に披露し、1年

三和小学校長はじめ、放課後子供教室などでお世話になつた先生方や保護者の方が出席して花を贈りました。

和太鼓ライブを開催しました。いつもは殺風景な会議室をひな人形やお茶会と和太鼓ライブを演奏しました。

3月8日（木）三

和協働支援センター

会議室において、放

課後子供教室『春の

お茶会と和太鼓ライ

ブ』を開催しました。

生から4年生までの児童がお茶やお菓子をお客様のもとへ丁寧に運びました。

次に、子ども和太鼓

教室の1年生から5年生が各自でアレンジした曲を演奏しました。

教室の1年生から5年生が各自でアレンジした曲を演奏しました。

紙ひこうきや折鶴・かぶなどを作った後は紙ひこうきで飛行競走を行います。

子供さんの春休みを利用し、地域の方々と子供と一緒にで交流会をします。

2年目の竹堆肥米。1月半ばから作業開始！

その様子が、3月6日火曜日“山陽新聞”に取り上げられました。

竹堆肥使い特産米作り



試行2年目 粉状にして発酵

竹堆肥を使つ竹を破砕する地元農家 有機堆肥を使つ竹を破砕されれている。同センターは先進地視察を経て、昨春から町内の4試験田約1haで竹の堆肥を使った堆肥作りを始めた。堆肥は、切り出してきた竹を粉状にして、柔らかいと熱意を口にす

神石高原・三和 営農支援住民組織が挑戦

乳酸菌を含む竹は土壌改良材として注目され、粉状にして土に混ぜると微生物の増殖を促し肥沃にするところ

竹林の広がりを抑え、化學堆肥の使用抑制につながる利点も指

究する。

初めて取り組み、3年間の試行の後、本格出荷を目指す。2年目の今年も5月の田植えに備え、堆肥づくりが始まっている。（安河内誠）

三和協働支援センター

TEL
85-3399

大集会室 参加費は100円です。
参考希望の方は、3月23日（金）までにご連絡ください。

お越しください。
【お問合せ先】

新学期の交通事故防止

新学期が始まると、交

通ルールに慣れていない子供たちが幼稚園、保

育所、小学校に通いはじ

めます。保護者の皆様は、お子

様に道路の横断方法な

ど交通ルールを指導し、お子様が交通事故に遭わないようにしてく

ださい。

ドライバーの方は、通

学路や学校の周辺を走

行するときには、特に注

意して十分速度を落と

して運転するようお願

いします。

ドライバーの方は、通

学路や学校の周辺を走

行するときには、特に注

意して十分速度を落と

して運転するようお願

いします。

おりがみ交流会

世代を超えた

駐在所からのお知らせ

小島駐在所

で牛ふんや少量のかき殻を混ぜてつくる。今

年も1月半ばから同センター職員や地元農家

が協力して破碎機で竹を粉状にする作業な

どに当たっている。田植え前の土作りの頃に

は、いい具合に発酵して

いるという。

A福山市の食味評価で

いわゆるA以上の好結果だった。同センター

は、竹を粉状にする作業な

どに当たっている。田植え前の土作りの頃に

は、いい具合に発酵して

いるとい

たこ焼きでおもてなし

2月16日（金）、地域在住の外国の方と地域の方との交流会を開催しました。今日は、ビーブル神石ジヤパンの方とたこ焼きを焼きながら交流会を行ないました。



とても楽しい雰囲気の中、たこ焼きを食べながら、英語、韓国語、廣東語、タガログ語での挨拶を教えてもらいました。終始会話がはずみ、またしたいという声が多くありました。これからも企画を考えています。

文化活動で発展と親睦「第22回くるみふれあい祭」開催

2月11日（日）くるみふれあい祭



地域からのお知らせ

今回も、バラエティーに富んだすばらしい発表会となり、合唱・演奏・劇・民謡・カラオケ・フラダンス・日舞・落語・マジック・気功・和太鼓など17団体の発表がありました。

今回から放送設備が一新されたため、多くの参観者の方々から、「臨場感があった」「迫力があつて小劇場に来たようだつた」などの声もいただきました。

今後は、星の里に住んでおられる方々も含めて、若い世代を中心とした文化活動の輪を広げていきた

油木

ナマステ！（こんにちは）福山にお住いのマヤ アチャリヤさんを講師にお迎えし、ネパール料理教室を開催します。

本場のネパール料理を作りましょう

各協働支援センターからのお知らせ

行政懇談会～協働で創ろう町の未来を～

入江町長、教育長、各課長、を囲み2月26日開催

三和地区自治振興会長、自治振興会役員、三和協働支援センター職員参加

1. 農業関連

問、月25万円給料を払える農業の組み合わせを、農家へ提示・技術指導をして下さい。
答、福山地域事務所に作ったデータがある参考にしていただきたい。

将来は、人のいらない農業が進むのではないかと考えられている。

問、ドローンによる猪・鹿・熊生態調査、ハンター共同による捕獲をして下さい。
答、ドローンは楽天と協定・地域おこし研究員と油木高校で検討している。

2. 建設業の技能集団の多機能力発揮場所を県へ提案

問、ユンボ草刈り機とバキューム型草吸い取り機付きダンプ隊。各地区公共物維持管理する組織を創設 例（上・下水処理、県・老朽橋・河川・町道維持管理・除雪等）

答、建設業界とも協議しているし県とも話はしている。

3. 問、生活支援モデル地区・在宅医療介護連携の推進

・コンパクトシティ構想（三和地区人口2,000人を想定）

・高齢者の地区中央より離れた一人暮らし老人対策
(病院舎・神寿苑を高齢者集合住宅)

答、転居に対する不安があり対策には時間を要する。



4. 問、防災関連（地震災害を想定）

・その地域の実態に合った防災システムを地域で構築、自主防災組織で訓練。

5. 問、神石高原町でのネウボラモデル事業の進み具合

ネウボラとは、妊娠・出産・育児をワンストップで支援する事業。

ワンストップとは、1ヶ所・1度の相談・手続きで切れ目なく支援。

保健師・産婦人科医・保育士の確保、乳幼児預かり所等の現状と今後の充実計画
答、ニーズを把握しながら子育て支援策を考えていく。



6. 問、企業誘致専門担当者の配置

答、今まででは進出希望のところに対応、担当者の配置を検討。

7. 問、こども兄弟が全員帰れる考え方・教育・施策

答、現在小・中・高校ともその方向の取り組みを行っている。



地域の皆様の健康管理、健康維持のため太極拳講座を行っています。

神石

惣菜を食べることが多く、料理を作るのに慣れない男性を対象に、栄養バランスの維持、生活習慣病予防するための料理教室を楽しく開きます。年間12回度開催します。

電話番号
87-0331
【お申し込み先】
神石協働支援センター

【場所】
総合交流センター
神石の里
【日時】
毎週火曜日
午後1時30分
3時30分

健康の秘訣は
太極拳

【お申し込み・お問合せ先】
豊松協働支援センター
電話番号
84-2226

【場所】
豊松基幹センター
調理室
【日時】
4月20日（金）予定
午前9時30分
午後1時

先着12名様
材料費実費必要です。

豊松

【お申し込み先】
油木協働支援センター
電話番号
82-0701

【日時】
4月19日（木）
午前10時～午後2時
【場所】
油木山村開発センター
先着10名様
材料費実費必要です。

油木

本場のネパール料理を作りましょう

3月より協働支援センターからの“情報”がより身近に!!

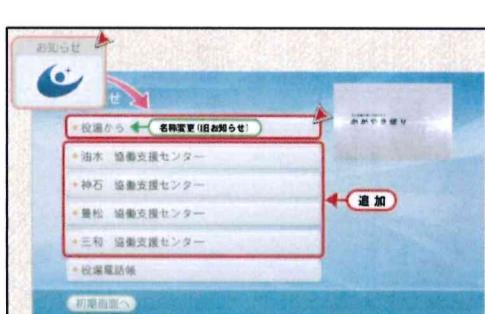
かがやきネット“おしらせ”に4協働支援センターの項目が追加されました。
身近な行事・お知らせなど発信していきます。ぜひご覧ください。

①



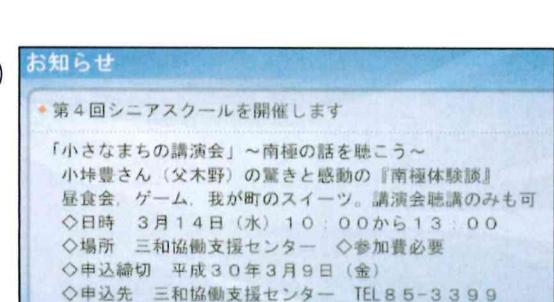
①かがやきネットTOP画面の
お知らせをひらきます

②



②各協働支援センターの項目を選択

③



③三和協働支援センターからの
お知らせをのせてています。



ホームページでも見る事ができます

三和協働支援センター めざすは

検索



フェイスブックも
みてください。